

令和2年度 災害関連緊急地すべり対策事業

(1) 山ノ内町^{おちあい}落合地区で発生した地すべり

令和2年4月22日、山ノ内町夜間瀬川上流に位置する落合地すべり指定地内の横湯川沿いの斜面において、融雪による崩壊が発生。崩壊土砂は、既存の砂防堰堤が概ね捕捉し、下流への流出を防止しています。今後、地すべり活動に影響する地下水の排除工事等を実施します。

- 異常気象 融雪(4/21～4/22)
- 規模 幅 200m、斜面長 120m、
推定崩壊土砂量:約7万m³
- 人的・物的被害 なし
- 保全人家等 人家830戸、県道、湯田中・渋温泉郷

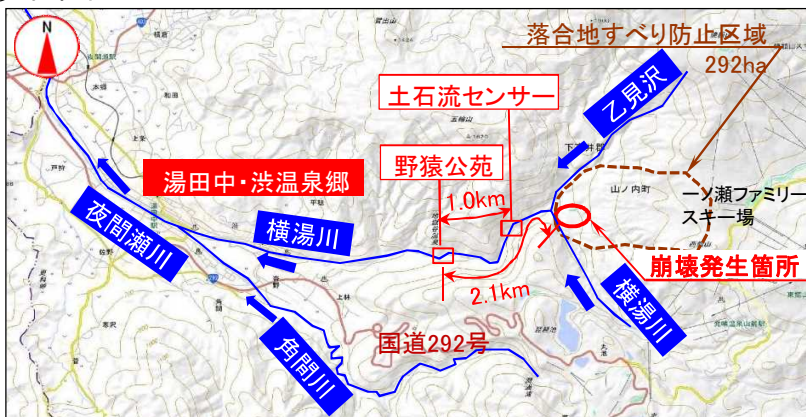


崩壊土砂を捕捉し、
下流への流出を防止



(2) 住民や観光客をまもるために警戒避難体制を構築

① 位置図



② 崩落土砂の状況



③ 土砂が流出した場合の安全対策



(3) 専門家等による現地調査

① 落合地すべり対策検討委員会現地調査（令和2年5月15日）

【調査参加委員】

委員長：平松晋也信州大学農学部教授
委員：佐藤知章（民間有識者）
藤本済長野県砂防課長
丸山進長野県
北信建設事務所長



山ノ内町長へ調査結果を報告



② 国土交通省北陸地域整備局のヘリによる 県建設部と北信建設事務所乗機調査 （令和2年6月4日）



落合2号堰堤上流の崩壊地



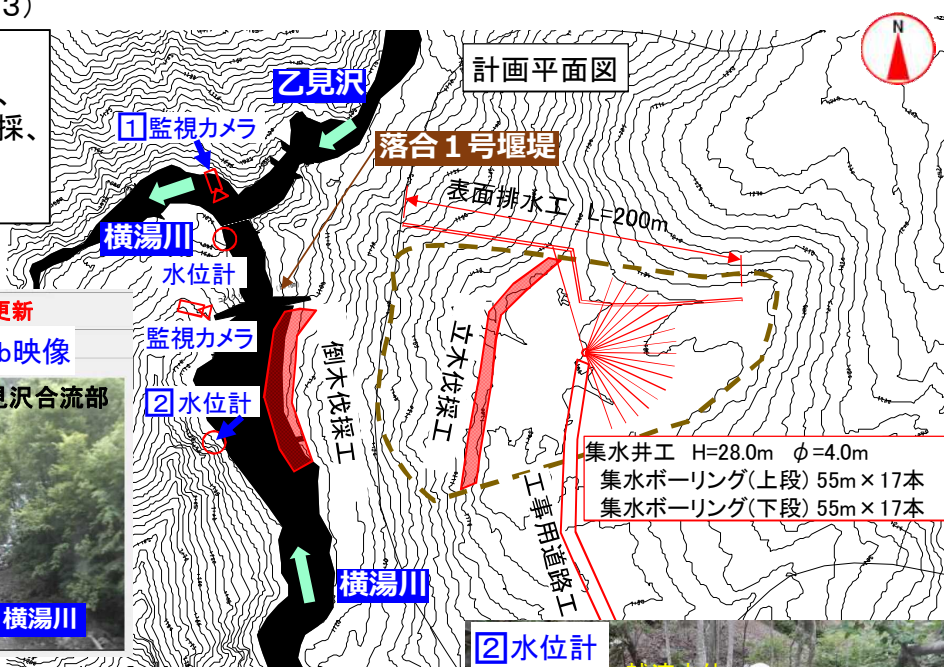
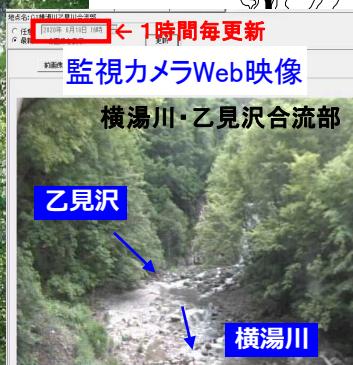
(4) 災害関連緊急地すべり対策事業に着手

① 災害関連緊急地すべり対策事業

当該年度、風水害、震災等による新たな地すべり等の発生に対し、緊急に対処するための事業
（溪流にかかる分 国庫補助率 2/3）

- ・事業採択日：令和2年6月3日
- ・実施内容：集水井、表面排水工、崩壊土砂内の倒木伐採、崩壊土砂の監視
- ・事業費：約1.1億円

① 監視カメラ



② 要望活動（令和2年6月9日）

国土交通省 水管理・国土保全局長へ
山ノ内町長から国の支援を要望



北信合同庁舎内から国土交通省へリモート要望

